

令和2年度 学校評価アンケート（学校評議員用）

県立谷地高等学校

このアンケートは、本校の教育活動をより良いものにするためのものです。学校評議員の方々を感じていることを回答してください。評価の基準は、次の5段階で○印を記入してください。

A：（よく当てはまる）＝4点、B：（やや当てはまる）＝3点、C：（あまり当てはまらない）＝2点
D：（全く当てはまらない）＝1点、E：（わからない・判断できない）＝カウントせず として集計

	評価の観点	A	B	C	D	E	平均	評価
1	本校の教育目標の達成に向けて、よく努力している。	4	3				3.6	A
2	校長の学校経営方針は、わかりやすく伝わっている。	3	3	1			3.3	B
3	本校の本年度の重点目標が日常の教育活動に反映され取り組まれている。	2	5				3.3	B
4	本校の学校運営は、組織的に円滑に進められている。	4	3				3.6	A
5	本校の生徒達の、服装身なりは高校生らしくてよい。	5	1			1	3.8	A
6	本校の生徒達は、登下校の交通マナーなどよく守っている。	4	2			1	3.7	A
7	生徒は明るく楽しく学校生活を送っている。	5	1			1	3.8	A
8	本校は、生徒の基礎基本を大切に、分かりやすい授業を行っている。	3	3			1	3.5	A
9	本校は、「生徒一人ひとりの個性を伸ばす高校」の実現に努力している。	5	2				3.7	A
10	家庭・地域との連携を図り、開かれた学校になっている。	4	3				3.6	A
11	生徒の健全育成のため、家庭・地域及び関係機関と連携している。	5	1			1	3.8	A
12	本校の教職員は、学習指導、生活指導、進路指導等に熱心に取組んでいる。	4	3				3.6	A
13	本校の教職員は、生徒、保護者、地域住民に誠意をもって接している。	5	1			1	3.8	A
14	本校の教職員は、接客、言葉遣い、電話での対応・服装等が良い。	6	1				3.9	A
15	施設・設備は安全に教育活動のために活用されている。	4	2	1			3.4	B
16	<p>本校の教育活動について、感じたことを述べてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒数が減りほぼ全員合格となり、学力の低下になるのではと危惧しています。少人数でのメリット・デメリット、うまくバランスが取ればよいと思います。部活動の衰退も心配のひとつです。 ・ヤチコウチャンネルの開設は、是非取り組んで欲しい。 ・英語教育に力を入れて欲しいと思います。 ・生徒を信じ、生徒に考えさせることからスタートし、学びでも生活ルールでも何が大事で何がいけないのか自分たちで決めさせていく。失敗しても、また改善して工夫させていくことが、今の教育に求められていると思います。 ・中学校においては、中間位の成績であった生徒が谷地高校に入って他の進学校と比較し差がないかあるいはそれ以上にレベルアップし進路面で良い結果を出していると思います。先生方の指導の賜物です。 ・生徒達が明るく生き生きと高校生活を楽しんでいる様子が参加するとうかがわれます。とても良いと思います。 ・進路も例年になく優秀で、先生方の指導のたまものと思います。 							
17	<p>本校は、今後一層地域社会と連携し、生徒の自己実現の期待に応えられるような学校づくりを目指していきます。ご意見、ご助言をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・谷地高校に愛着のある町民は大勢います。まだ続くであろうコロナ禍の中で、むずかしい事多々あると思いますが、出来る事、地域の一人として考えていこうと思います。 ・地元の会社と連携した商品づくりなど、社会勉強になると思う。 ・コロナ禍でなかなか学校を開くことは難しいが、工夫すれば、生徒の学びの姿や考え方、発表や作品など、広く町民に見てもらえる機会をもつことは可能かと思えます。実際のふれあいこそが、生徒たちの勉強となります。 ・令和3年度で1学年2クラスの完成年度です。校内だけの学習にとらわれず、地域社会と大いに交流をもって、人間として大きく成長出来ますよう力添えをお願いします。 ・先日見せていただいた高校生達の発表を広く中学校などでもぜひ見せていただけて学ばせていただければと思います。 ・コロナの状況でボランティア活動ができないなか、大雨災害のボランティアは大変立派でした。 							